

またまた快挙！
ニュースパレード大賞
最優秀賞受賞！

ラジオ大阪は、「ニュースパレード大賞最優秀賞」を受賞しました。

これは、文化放送をキーステーションに全国民間放送32局ネットワークで午後5時から5時15分まで放送中の「ニュースパレード」で放送されたニュースの中でもっとも企画性、ニュース性、地域性、スクープ性に富んだ記者リポートに対して与えられる賞です。ニュースパレードは、現存する我が国最古の民間放送ネットワークニュース番組として昭和34年スタートし、現在もラジオジャーナリズムの原点である「実音」駆使したニュースを放送しています。

今回の受賞作品は、8月15日にラジオ大阪制作報道部の志知直哉（32）記者が取材・制作した「戦時中の空襲警報を録音していた少年」です。貴重な空襲警報の実音を取り上げ、ラジオが持つ力を遺憾なく発揮したこの作品は、「ニュースパレード」にふさわしいレポートであったと高く評価されました。

今年度は、日本民間放送連盟報道番組部門の最優秀賞、日本民間放送連盟賞生ワイド部門・教養部門の優秀賞、日本放送文化大賞の近畿地区代表に続く受賞となりました。

